

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL http://www.jaichi.jp TEL(052)916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2014. 11. 25 No.1104

発行責任者 林 達也 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

自治労連愛知県本部 第114回臨時大会

とき 12月20日(土)10:30～
ところ ウィルあいち



瀬戸商工会議所で地域の産業について懇談する尾東労連の仲間

「増税と燃料費の高騰で中小企業は大変」 地域の労働者や地場産業の実態が明らかに

11・13 地域 総行動

11月13日、「労働者・国民のくらしを守れ」「対話を通して、すべての職場・地域から要求を上げよう」と愛労連傘下の県内24の地域労連が、秋の地域総行動にとりくみました。尾張東地域労働組合総連合(以下、尾東労連)のとりくみ取材しました。

この秋一番の冷え込みとなった11月13日の地域総行動。尾東労連の地域総行動は、名鉄・尾張瀬戸はじめ4駅の駅前早朝宣伝でスタートしました。寒さでポケットに手を入れる通勤者が多い中でも、消費税増税反対を訴えるチラシに手を伸ばす人も多く、増税への関心の高さがうかがわれました。

瀬戸労働基準監督署では、尾東労連の加藤議長が「長時間労働やサービス残業、パワハラなど労働者の状況は厳しくなっている」とした上で、地域の労働者

の状況をたずねました。これに対して監督課長は「労働相談の件数や内容から労働者が、本当に精神的に追い詰められていると感じている」と回答し、「相談は組合のない会社の労働者ばかり。組合があると相対対応がされているのではないかと」と労組の活動に期待を寄せました。

次に向かった瀬戸公共職業安定所では、求人と賃金問題について懇談。求人は増えても最賃ギリギリばかりでは問題、と訴える。消費増税に中小企業が耐えられず、大幅な賃上げは厳しい。大企業は下請けにもっと配分すべき。求人倍率も7〜8月で鈍化している」と増税による影響を指摘しました。

瀬戸商工会議所では「増税はもちろん、それに加えてガスの高騰が、瀬戸物で有名な地域の窯業界に打撃となっている」と、円安による燃料費の高騰である地元の産業の現状が語られました。

栄の街でも

「増税NO」

消費税をやめさせる会は11月12日、「消費税増税反対朗読朗宣伝」を名



おなが たけし
翁長雄志
沖縄県知事誕生

「新基地は造らせない」 オール沖縄の要求実現めざす知事が誕生

オール沖縄の要求実現めざす知事が誕生

沖縄県名護市辺野古の新基地建設が大きな争点となっていた、沖縄県知事選挙が11月16日に投票され、オール沖縄の意思「新基地は造らせない」を掲げた、翁長雄志氏が前知事を大差で破り、当選を果たしました。

今回の選挙に、自治労連は現地闘争本部を設置。県民の安心・安全のくらしを守る公約を掲げた翁長氏を全国の仲間が支援しま

した。支援行動では、「基地は必要ない」が9割を占めたシール投票、街角での宣伝や対話などが行われ、「新基地反対」を掲げた翁長氏の政策を訴えました。当選した翁長氏は「県民の意思をしっかりと内外に伝えたい」と決意を語り、辺野古の新基地建設を「選挙結果にかかわらず、粛々とすすめていく」という県民の意思を無視する政府の姿勢に「日本が民主主義国家として問われている」と指摘。「総選挙の争点になる」と強調しています。



増税反対を訴える署名に集まる市民の期待

古屋市・栄で行い、2時間で110筆を集めました。●街の声：8%でも生活がきついの、10%なんてありえない。国民みんな反対してるのに！(中年女性)、保険料が上がって大変。これだけ生活切り詰めているのに、これ以上どうすれば良いの(高齢女性)

愛知県知事選挙候補者に

小松たみこさんを擁立

<革新県政の会>



革新県政の会は11月17日、金山・労働会館で臨時総会を開催し、来年2月1日に行われる愛知県知事選挙へ、小松たみこさんの候補者擁立を決定しました。

小松さんは、「国民のくらしと命を守るため、医療・社会保障を守るとりくみをすすめてきた。愛知県は民生費をはじめとした福祉などに使われる費用は全国最低レベル。現知事の、県民の生活に目を向けず、大企業優遇、巨大大事業ばかりに目を向ける県政に黙っては行かない」と立候補を決意した思いを語りました。

小松さんは、①安心のくらし実現へ、医療費無料制度の拡充、②女性・青年が希望を持って働き続ける社会実現、③航空産業など競争への道に踏み込ませない平和な愛知、などを掲げて知事選挙をたたかいます。

地域の共同つくるのが公務労働

住民が主人公の地方自治をすすめる交流集会

「住民生活の向上」、「地域経済の発展」について考える、住民が主人公の地方自治をすすめる交流集会が、自治労連を含む同実行委員会の主催で11月8日、金山・労働会館で開催されました。

はじめに名城大学の井内尚樹教授が「住民がつくる新しい愛知県経済のビジョン」『あいちビジョン』



「住民のための公務労働とは何か」学ぼうと61人が参加

2020』への対抗軸」と題して講演しました。井内教授は、新しい地域経済のキーワードは、一人ひとりがエネルギーをつくる権利を持つ「エネルギーのデモクラシー」であると強調。「中山間地は自然エネルギー生産のための資源の宝庫。地域を切り捨てようとする政府への対抗軸となる」と訴えました。

福祉充実の愛知県政へ

参加者の訴えでは、革新県政の代表の樽松佐一さんが、「こんな愛知県政黙っていいのー?」と題して報告。県政について、「中部経済連合会の要求を丸呑みした経済特区申請を乱発する一方で、福祉には関心がなく、県営住宅1万戸が修繕されず空き家である。愛知県は47都道府県の中で、医療・福祉・教育・防災に関する指標は最低水準。愛知県の劣悪な福祉政策から脱却しよう」と、来年2月の愛知県知事選挙で、住民のための県政へ転換することを訴えました。

賃金の基礎、組合活動の基本を学ぶ

県本部「みんなでつくる組合学校」



県本部「みんなでつくる組合学校」が11月16日、金山・労働会館で開催され、7単組・県本部合わせて23人が参加しました。

第1講義で「賃金制度の基礎」を学習。第2講義「自治体職員の日・組合員の目」を静岡県自治体管理職ユニオンの菊池智博書記長が講演しました。菊池さんは住民福祉、公務職場の労働条件の悪化を指摘しながら具体的なデータを交えて説明。その上で自治体職員として「情勢を学び、市役所窓口に来る住民の背景に何があ

徳川美術館分会結成

「職場に組合をつくり安心して働きたい」



笑顔で団結ガンパロー(結成大会にて)

秋の組織拡大がすすむ中、自治労連愛知県本部に新たな仲間が加わりました。

自治体一般徳川美術館分会が9月29日、結成大会を開催しました。

結成のきっかけは、ハラメントや退職勧奨など、

働く上で不安な問題が発生したことです。「美術館の仕事に働きがいを持ち、職場に労働組合をつくり安心して働きたい」の思いを広げて労働組合として立ち上がりました。

分会では9月30日に当局へ賃金労働条件等の改善を求める要求書を提出し、11月6日に第1回目の交渉を行っています。またとりくみを通じて、組合

●徳川美術館分会役員体制
分会長 長原 史彦
書記長 吉川 美穂

1100号のクイズの答えは「サツマイモ」でした。41通応募で41通が正解でした。以下の方に図書カードを送ります。

「言いたい劇場」小菅りや子



セット共済 安く安心
自治労連 掛金 1820円/月 → 病气入院 5000円/日

TOPICS 「クリ☆SPA」第3回実行委員会



県本部青年集会「クリ☆SPA」へ向け、準備が着々とすすんでいます。写真は、「自治体職員としての仕事とは何か」考える学習企画の議論の様子。

臨時・パート・非常勤などの元気の出る集会



愛労連が主催し、非正規職員を中心に40人が参加。最低賃金について学習しました。また、互いの賃金労働条件や職場の実態についてグループ討論しました。

- 石原 裕美(瀬戸市職労)
稲垣 末一(西尾市職)
岡野智恵子(名古屋市中職労)
川瀬 正孝(名水労)
小泉 拓馬(豊橋市職労)
高木 芳子(春日井市職労)
寺田 聖江(豊橋市職労)
廣瀬 直子(長久手市職労)
森岡八千代(学事労)
山口恵美子(半田市職)

おたのしみプレゼントつき クロスワードパズル

左のクロスワードパズルを解き、解答および名前・組合名・職場をハガキに書いて送ってください。抽選で10名に図書カード(1000円分)を贈呈します。

〒462-0845

カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何でしょう。

【ヨコのカギ】①〇〇談判 ③妻の対 ⑤再び罪をおかす ⑦二〇〇の草鞋 ⑧苦は〇〇の種 ⑩支出過剰で——続き ⑫〇〇かまことか ⑭物覚え、——力 ⑯銀、銀色。♪山は——

名古屋市北区柳原3丁目7-8 自治労連愛知県本部教宣部 締め切りは1月5日必着。ハガキに近況や職場での話題、「あいちの仲間」の感想や載せてほしい話など、書き添えてください。

「タテのカギ」①〇〇出勤 〇〇ボケ ②創始者。禅宗の—— ③〇〇着せがましい ④おしゃべり。——番組 ⑥白壁。——の殿堂 ⑧——で音楽番組を聴く ⑨——端麗 ⑩♪——の曲がり角 焚き火だ焚き火だ ⑬一人での演技・演奏 ⑮〇〇理〇〇論

クイズの当選者